

活動報告書

1 団体名 APU立命館アジア太平洋大学 長唄・三味線部
2 活動内容 日本の伝統芸能「長唄」をとおり、文化の振興および地域・国際交流を図る活動。
3 活動期間 令和5年 7月 8日 (土) 1日間
4 活動実施内容 別府市コミュニテイセンターにて 13時開場 13:30 舞台設営・三味線調弦・和服着付け 14:00 開演 APU長唄・三味線部メンバーによる演奏 日本の名歌「さくら」ほか5曲演奏披露 APUメンバーと大分県長唄連盟会員による長唄「元禄風花見踊」演奏披露 15:00 長唄の歴史や内容を紹介 15:30 大分県長唄連盟会員とAPU長唄三味線部幹部による長唄「勸進帳」演奏 16:00 来場者に三味線体験会を行う 16:40 部隊撤収・片付け 17:00 解散
5 活動の成果 前日からの豪雨につき、来場者は予定より少なかったが、来場者は非常に和気あいあいという雰囲気の中で演奏会を楽しんでいた。長唄の歴史や内容に興味津々に聞き入り、体験会には非常に積極的に参加して、少人数がゆえに個人レッスンのように熱中していた。APU長唄・三味線部のメンバーも、地元地域の人たちとのふれあいや応援をされたことにとっても感激していた。とても良い交流の場が出来たと思う。
6 反省点や今後の目標 このような企画があることをもう少し早くから広報して来場者を増やせばよいと思う。会場もコミュニテイセンターで良かったが、設営と撤収の時間をもう少し余分に取った方が良かった。 これを機会に、地域との交流の舞台をより多く企画していきたい。